

経済産業省御中

令和6年度経済産業政策関係調査事業

(書店振興プロジェクトにおける機運醸成等に係る調査委託事業)

報告書

2025年2月28日

読売新聞東京本社

(1) METI Journal配信コンテンツに関する企画会議運営

実施時期

会議実施

- 第1回 … 24年10月7日
- 第2回 … 24年10月31日
- 第3回 … 24年12月5日

有識者参加者

座長 柴野京子氏（上智大学教授）

委員 今村翔吾氏（作家）、中江有里氏（女優、作家、歌手）、野間省伸氏（講談社代表取締役社長）

(2) METI Journal配信コンテンツに関する取材及び記事執筆

作成記事及び執筆納品状況

	カテゴリー	タイトル	納品日	公開日
vol.1	課題整理	1日1軒以上書店が消えた… 薄利や流通慣行の難題をどう乗り切るか	10月25日	10月31日
vol.2	総括	魔法の薬はない書店支援。プロジェクト推進役が描く策は地道、でも抜本的	10月24日	11月8日
vol.3	書店の事例	「作家、装丁家、編集者の思いがこもった」本の表紙を一覧できる店づくり コーチャンフォー	10月25日	11月15日
vol.4	企画会議	なぜ書店の振興をするのか——「今どきの本屋のはなし」企画会議発足	11月19日	2月25日
vol.5	書店の事例	書店員が独自の文学賞で熱量たっぷり本の魅力を発信…「山中賞」	11月22日	12月13日
vol.6	書店の事例	しょうゆが本屋で大ヒット！「何かを仕掛ける」盛岡の書店、カギは余白にあり	11月29日	12月20日
vol.7	書店応援団①	書店応援団① 上白石萌音さん「店をゆっくり一周… 世界が広がるわくわく感	11月29日	12月18日
vol.8	課題整理	「あなたも、本屋になりませんか」書店新規参入を促す —— 田口幹人さんの活動	12月3日	12月27日
vol.9	書店応援団②	書店応援団② 鈴木保奈美さん【1日本屋デー】を、自分へのご褒美に	1月6日	1月17日
vol.10	書店の事例	独立系書店は「好き」やワクワクの宝庫。個性強めの発信が若者に刺さる	1月14日	1月28日
vol.11	書店の事例	棚ひとつの本屋、誰もが店主に。シェア型書店が静かに全国拡大中！	1月24日	2月5日
vol.12	書店の事例	市がオープンした書店がおしゃれでハイレベル！ 八戸、敦賀両市の狙いとは	1月24日	2月7日
vol.13	書店の事例	書店と取次会社が丸、未来の読者や作家も育てるご当地文学賞「大阪ほんま本大賞」	2月3日	2月12日
vol.14	書店の事例	若者に「ZINE」文化じわり。個人編集の出版物続々、大手書店には専用棚	2月3日	2月14日
vol.15	書店の事例	「ビブリオバトル」は本好きを増やす知的ゲーム。地場書店も熱く運営・支援	2月7日	2月18日
vol.16	書店の事例	棚卸しの手間が激減！「出版物ICタグ」は本の流通・売り場の大変革ツール	2月12日	2月20日
vol.17	書店の事例	大手書店の跡地に「街の本屋」が挑む。古書、分店…無理せずに続く形へ模索	2月12日	2月21日
vol.18	書店の事例	作家や芸能人ら援軍続々「BOOK MEETS NEXT」が全国規模イベントへ急成長中	2月12日	2月27日
vol.19	書店の事例	書店と図書館、因縁のライバルが握手！店頭で蔵書返却、館内で購入注文…	2月17日	-
vol.20	書店応援団③	書店応援団③EXILE 橘ケンチさん「読書会で味わったLIVE感。双方向の場をもっと」	2月18日	2月28日
vol.21	書店の事例	トーハン社員がシャトレーズ店長!? 意外な「書店+α」運営、カギは客層	2月17日	-
vol.22	書店の事例	声優の語りに導かれて書店クルージング！店内滞在を高付加価値化する仕掛け	2月21日	-
vol.23	書店の事例	中学生「店員」受け入れ、よろず相談所化…地元の暮らしと濃密に生きる書店	2月21日	-
vol.24	書店の事例	神保町	2月28日	
vol.25	書店の事例	紀伊國屋・大垣書店	2月28日	

(2) METI Journal配信コンテンツに関する取材及び記事執筆

METI Journal トップページにコーナーを新設

The screenshot displays the METI Journal homepage with a new layout. The main header features the METI Journal ONLINE logo and a tagline: "世界の話題から身近なテーマまで 経済産業の"なるほど！"が集まる ウェブマガジン". The main content area is dominated by a large featured article titled "2025.01.08 グローバルサウスとの新結合" (New Connections with the Global South) with a background image of Mount Fuji. Below this is a navigation bar with categories: "すべて", "政策特集", "60秒早わかり解説", "地域で輝く企業", "統計は語る", "HOTパーソン", "METI解体新書", and "今月のヒトコト". A secondary row of categories includes "大阪・関西万博特集", "今どきの本屋のはなし", "編集長対談", and "三陸常磐いいものうまいもの". The main content area is divided into four columns, each with a featured article: "今月のヒトコト" (featuring a book review), "大阪・関西万博特集" (featuring a 60-second explanation of the World Expo), "編集長対談" (featuring an interview with BRUTUS editor-in-chief), and "今どきの本屋のはなし" (featuring a bookshop opening). A sidebar on the right contains a search bar, a "新着記事" (New Articles) section with a list of recent articles, and a "週刊LINEで通知を受け取る" (Receive notifications via weekly LINE) button. The METI Journal logo is visible in the bottom right corner.

METI Journal ONLINE
世界の話題から身近なテーマまで
経済産業の"なるほど！"が集まる
ウェブマガジン

政策特集
60秒早わかり解説
地域で輝く企業
統計は語る
HOTパーソン
METI解体新書
今月のヒトコト
大阪・関西万博特集 **NEW**
今どきの本屋のはなし **NEW**
編集長対談 **NEW**
三陸常磐いいものうまいもの
エネルギーの「これまで」と「これから」

2025.01.08
グローバルサウスとの新結合

すべて 政策特集 60秒早わかり解説 地域で輝く企業 統計は語る HOTパーソン METI解体新書 今月のヒトコト
大阪・関西万博特集 今どきの本屋のはなし 編集長対談 三陸常磐いいものうまいもの

今月のヒトコト
節分といえば… 豆まき
それとも、恵方巻？
2月2日の朝、立ち寄った…

大阪・関西万博特集
【万博60秒解説】万博で世界とビジネスマッチング
いよいよ開幕が目前まで…

編集長対談
BRUTUS編集長 田島朗さん「編集とは、新たな視点の発見だ」

今どきの本屋のはなし
市がオープンした書店がおしゃれでハイレベル！ 八戸、敦賀両市の狙い

キーワードを入力

新着記事

- 今月のヒトコト**
節分といえば… 豆まき
それとも、恵方巻？
2025/02/10
- 【万博60秒解説】万博で世界とビジネスマッチング**
2025/02/10
- BRUTUS編集長 田島朗さん「編集とは、新たな視点の発見だ」**
2025/02/07
- 市がオープンした書店がおしゃれでハイレベル！ 八戸、敦賀両市の狙い…**
2025/02/07
- 【万博60秒解説】万博を支える地域企業をご紹介！ ～中国局発：建設…**
2025/02/07

週刊LINEで通知を受け取る

METI Journal

(2) METI Journal配信コンテンツに関する取材及び記事執筆

METI Journal 今どきの本屋のはなし



政策特集

60秒早わかり解説

地域で輝く企業

統計は語る

HOTパーソン

METI解体新書

今月のヒトコト

大阪・関西万博特集 **NEW**

今どきの本屋のはなし **NEW**

編集長対談 **NEW**

三陸常磐いいものうまいもの

エネルギーの「これまで」と「これから」



作家や芸能人ら援軍続々「BOOK MEETS NEXT」が全国規模イベントへ急成長中

「本と書店を盛り上げようという…

2025/02/27



なぜ書店の振興をするのか——「今どきの本屋のはなし」企画会議発足

「今どきの本屋のはなし」は、経…

2025/02/25



大手書店の跡地に「街の本屋」が挑む。古書、分店…無理せずに続く形へ模索

閉店してしまった書店と同じ場所…

2025/02/21



棚卸しの手間が激減！「出版物ICタグ」は本の流通・売り場の大変革ツール

棚を眺めるだけで楽しい、思わ…

2025/02/20



若者に「ZINE」文化じわり。個人編集の出版物続々、大手書店には専用



「ビブリオバトル」は本好きを増やす知的ゲーム。地場書店も熱く運



書店と取次社が一丸、未来の読者や作家も育てるご当地文学賞「大阪ほ



市がオープンした書店がおしゃれでハイレベル！八戸、敦賀両市の狙いと

キーワードを入力



新着記事



【万博60秒解説】この建築デザインがすごい

2025/02/27 NEW



作家や芸能人ら援軍続々「BOOK MEETS NEXT」が全国規模イベントへ急成長中

2025/02/27 NEW



業界の壁を越えた商品情報の共通化へ！小売業DXの旗手が語るスーパーの未来像

2025/02/27 NEW



AERA編集長 木村恵子さん「編集とは、モヤモヤした思いの言語化だ」

2025/02/26



【万博60秒解説】この海外パビリオンがすごい⑤

2025/02/26

週間人気ランキング



大手書店の跡地に「街の本屋」が挑む。古書、分店…無理せずに続く形へ模索

2025/02/21



イオン副社長と経産省参事官が語る「流通業界の新しい姿」企業の枠を超えた構造改革へ

2025/02/14



物流効率化へ4月から新制度、荷主の意識改革で「荷待ち・荷役時間」短縮へ

(2) METI Journal配信コンテンツに関する取材及び記事執筆

METI Journal 今どきの本屋のはなし



政策特集

60秒早わかり解説

地域で輝く企業

統計は語る

HOTバージョン

METI解体新書

今月のヒトコト

大阪・関西万博特集 **NEW**

今どきの本屋のはなし **NEW**

編集長対談 **NEW**

三陸常盤いものうまいもの

エネルギーの「これまで」と「これから」

2024/11/08

今どきの本屋のはなし

魔法の薬はない書店支援。プロジェクト推進役が描く策は地道、でも抜本的

今どきの本屋のはなし

X ポスト LINE

書店のピンチに国も立ち上がった。経済産業省は2024年、省内に「書店振興プロジェクトチーム」を発足させた。全国の書店の諸課題を洗い出し、対応策を練るためだ。プロジェクトチームの責任者である南亮・商務・サービス審議官に現状の考えを聞いた。

——24年3月に経済産業省に「書店振興プロジェクトチーム」が発足し、10月には「書店活性化のための課題（案）」が公表されました。このプロジェクトが始まった背景と狙いを教えてください。

書店は文化の基盤として、非常に大事です。本来はネット、図書館と書店の三つが発展していくというのが一番良いと思いますが、最近の状況を見ると、書店だけがどんどん数が減っています。こうした状況は書店が文化の拠点であることを考えると、良くないということで、特別なプロジェクトチームを作って書店振興プロジェクトを始めました。



南 亮（みなみ・りょう）経済産業省商務・サービス審議官。1990年、旧通商産業省入省。資源エネルギー庁国際課長、同石油・天然ガス課長、通商政策局欧州課長、資源エネルギー庁資源・燃料部長、首席国際カーボンニュートラル政策統括調整官、官房総括審議官などを経て、2024年より現職。

人手不足やコスト高など構造的な問題もあるので、国が予算を投入すればいきなり書店が増えていくというようなものではなく、書

キーワードを入力

新着記事



節分といえば…豆まきそれとも、恵方巻？
2025/02/10



【万博60秒解説】万博で世界とビジネスマッチング
2025/02/10



BRUTUS編集長 田島明さん「編集とは、新たな視点の発見」
2025/02/07



市がオープンした書店がおしゃれでハイレベル！八戸、敦賀両市の狙いとは
2025/02/07



【万博60秒解説】万博を支える地域企業をご紹介！～中国局発：建設技能者の健康と活躍をサポート～
2025/02/07

週間人気ランキング



【万博60秒解説】この海外バビリオンがすごい②
2025/02/04



失われた30年はGXで打破できる！キーマンが語る「GX2040ビジョン」が描く未来
2025/01/28



【万博60秒解説】この海外バビリオンがすごい①
2025/01/30



【万博60秒解説】この海外バビリオンがすごい③
2025/02/06



市がオープンした書店がおしゃれでハイレベル！八戸、敦賀両市の狙いとは
2025/02/07

(2) METI Journal配信コンテンツに関する取材及び記事執筆

METI Journal 今どきの本屋のはなし

	カテゴリー	タイトル	公開日	PV
TOPページ			10月31日	22,306
vol.1	課題整理	1日1軒以上書店が消えた… 薄利や流通慣行の難題をどう乗り切るか	10月31日	14,216
vol.2	総括	魔法の薬はない書店支援。プロジェクト推進役が描く策は地道、でも抜本的	11月8日	3,018
vol.3	書店の事例	「作家、装丁家、編集者の思いがこもった」本の表紙を一覧できる店づくり コーチャンフォー	11月15日	2,830
vol.4	企画会議	なぜ書店の振興をするのか——「今どきの本屋のはなし」企画会議発足	2月25日	3260
vol.5	書店の事例	書店員が独自の文学賞で熱量たっぷり本の魅力を発信…「山中賞」	12月13日	4,632
vol.6	書店の事例	しょうゆが本屋で大ヒット！「何かを仕掛ける」盛岡の書店、カギは余白にあり	12月20日	1,373
vol.7	書店応援団①	書店応援団① 上白石萌音さん「店をゆっくり一周… 世界が広がるわくわく感	12月18日	15,035
vol.8	課題整理	「あなたも、本屋になりませんか」書店新規参入を促す —— 田口幹人さんの活動	12月27日	3,045
vol.9	書店応援団②	書店応援団② 鈴木保奈美さん【1日本屋デー】を、自分へのご褒美に	1月17日	3,409
vol.10	書店の事例	独立系書店は「好き」やワクワクの宝庫。個性強めの発信が若者に刺さる	1月28日	1,598
vol.11	書店の事例	棚ひとつの本屋、誰もが店主に。シェア型書店が静かに全国拡大中！	2月5日	6,714
vol.12	書店の事例	市がオープンした書店がおしゃれでハイレベル！ 八戸、敦賀両市の狙いとは	2月7日	8,039
vol.13	書店の事例	書店と取次会社が一丸、未来の読者や作家も育てるご当地文学賞「大阪ほんま本大賞」	2月12日	1,040
vol.14	書店の事例	若者に「ZINE」文化じわり。個人編集の出版物続々、大手書店には専用棚	2月14日	11,103
vol.15	書店の事例	「ビブリアバトル」は本好きを増やす知的ゲーム。地場書店も熱く運営・支援	2月18日	1,530
vol.16	書店の事例	棚卸しの手間が激減！「出版物ICタグ」は本の流通・売り場の大変革ツール	2月20日	1,025
vol.17	書店の事例	大手書店の跡地に「街の本屋」が挑む。古書、分店…無理せずに続く形へ模索	2月21日	22,509
vol.18	書店の事例	作家や芸能人ら援軍続々「BOOK MEETS NEXT」が全国規模イベントへ急成長中	2月27日	239
vol.19	書店の事例	書店と図書館、因縁のライバルが握手！店頭で蔵書返却、館内で購入注文…	-	
vol.20	書店応援団③	書店応援団③EXILE 橘ヶ丘さん「読書会で味わったLIVE感。双方の場をもっと」	2月28日	54
vol.21	書店の事例	トーハン社員がシャトレーズ店長!? 意外な「書店+α」運営、カギは客層	-	
vol.22	書店の事例	声優の語りに導かれて書店クルージング！店内滞在を高付加価値化する仕掛け	-	
vol.23	書店の事例	中学生「店員」受け入れ、よろず相談所化…地元の暮らしと濃密に生きる書店	-	
vol.24	書店の事例	神保町	-	
vol.25	書店の事例	紀伊國屋・大垣書店	-	

期間：2024年10月31日～2025年2月28日（User Insightで集計）

合計 114,342PV

(3) 地域コミュニティにおける書店が与える影響調査

調査実施概要

全国の自治体における書店がゼロの地域、無書店地域の自治体数は24年4月時点で27.7%（482自治体）となっている（JPIC調べ）。22年9月時点の同調査では26.2%（456自治体）で、実に1.5%（26自治体）が1年半で増えている。また書店はあっても、1書店しかない自治体は全体の47.4%にのぼり今後も無書店地域が増えていく事は必然である。

この事実もあり、地方では書店が地域から無くなる事でその度にニュースとなり問題として捉えられてきた。しかし書店が無くなる事でどう社会に対して影響を及ぼすのか、なぜ問題として捉えられるのか。定性的な影響が語られる事はあるが定量的なデータで語られる事は無い。今回の調査事業ではいくつか特定の地域を選定し、書店の有無で地域にどんな影響を与えるのかを対象地域でのアンケート取得や、その地域での情報を元に周辺環境・経済への影響度を分析する。

調査者

田中 貴宏 氏 TANAKA TAKAHIRO

広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授

都市・建築計画学研究室で、都市や地域、建築空間で生じる様々な現象のメカニズム解明に向けた研究を進める。災害、環境（気候環境、水環境、生態環境、地盤環境、エネルギー）、社会（人々の生活、人流、人口動態など）を対象にGIS（地理情報システム）等のデジタル技術を活用し、これらの現象を空間的に把握することを目的としている。

また、それらの科学的理解（エビデンス）に基づく、都市や地域、建築の計画手法の開発を進める。一方で実践活動として、地域の行政機関や住民と協働し、都市計画、まちづくり、建築づくりを進めている。

(3) 地域コミュニティにおける書店が与える影響調査

調査内容・結果 ※詳細は別添

【調査内容】

- ① 先進的書店の調査
- ② アンケート調査
- ③ SROIの算出
- ④ まちの「賑わい」「地域とのつながり」「新規事業」との関連分析

【調査結果】

①

調査対象とした先進的書店は、書店販売以外に、共通して、以下のような機能（役割）を有していた。

- ・コミュニティの拠点・サードプレイス・イベント開催の場、情報発信の場・学びの場
- ・他の機能も集積する「小さな拠点」（カフェ、コインランドリー、ベーカリー等）

②

- ・特徴的な書店がある都市は、「学習への貢献」「文化活動」「市民活動」「サードプレイス」などの評価が高い。
- ・書店がある都市は、書店がない都市に比べ、「文化・社会活動」「市民活動」など、全般的に住民評価が高い。
- ・書店に行く人は、書店に行かない人に比べ、「文化・社会活動」「市民活動」など、全般的に自治体に対する評価が高い。
- ・ただし、各都市の住民による個人差は大きい（高評価都市は、高評価回答者の割合が多い）。

③

SROI = $\frac{\text{アウトカム（直接的効果+社会的効果）}}{\text{インプット}}$

$$\doteq 1.177$$

④

書店がある街は、書店がない街に比べ「賑わい」や「地域とのつながり」があり、新規事業も多いことが分かった

(4) 普及広報活動の実施

① ターゲティング広告配信

- 媒体 : Y×S Ad Platform
- 内容 : METI Journalへの誘導告知
- 掲載時期 : 2025年2月17日～21日



配信想定先

配信媒体	No.	ターゲット	メニュー名	セグメント	配信形式	配信先 デバイス
YxS Ad Platform	①	読書関心層	honto オーディエンスタargeting	年齢：18～24歳、25～34歳、35～44歳 hontoカテゴリ：全般	静止画	PC/SP
	②	読書関心層	yomiuri ONE オーディエンスタargeting	年齢：18～24歳、25～34歳、35～44歳 興味関心「本・雑誌」	静止画	PC/SP
	③	若年層	YxS Ad Platform オーディエンスタargeting	年齢：18～24歳、25～34歳、35～44歳	静止画	PC/SP
合計						

(4) 普及広報活動の実施

② 読売新聞での掲載

- 媒体 : 読売新聞全国版 朝刊
- サイズ・カラー : **全5段 カラー**
- 販売部数 : 6,182,228 部
- 掲載時期 : 2025年2月26日

読売新聞



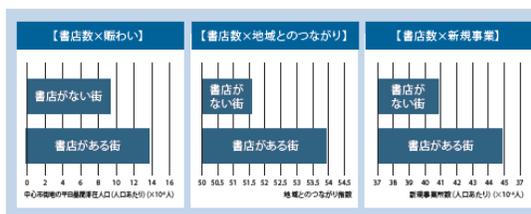
街の書店は、地域の活性化に寄与する場所であることが調査事業で見えてきました

経済産業省
「書店振興プロジェクト」進行中!

経済産業省は、街中にある「書店」は、多様なコンテンツに触れることができる場であり、創造性が育まれる文化創造基盤として重要であるとの認識のもと、2024年3月に「書店振興プロジェクトチーム」を立ち上げました。

今回、「書店」が地域に与える

影響を可視化することを目的として、「賑わい」「地域との繋がり」「新規事業」に着目して調査事業を行いました。その結果、書店はただ本を買う場所というだけでなく、書店があることで、その地域の賑わいと新規事業が多い相関関係が見られ、地域活性化に一定程度影響を与える可能性がわかりました。調査詳細については、後日経済産業省ホームページにて公表します。経済産業省は、引き続き官民連携しながら書店振興に取り組んでいきます。(調査事業者 国立大学法人 広島大学)



METI Journal 「今どきの本屋のはなし」
ONLINE

書店の現状や奮闘する街の本屋を紹介する
書店の「いま」を伝える特集記事を公開中!

「METIジャーナルオンライン」にて随時公開中!

<https://journal.meti.go.jp/honya/>

METIジャーナルオンライン